


中小企業がエンジンとなる国民的SDGs公開推進協議会		取組開始時期	2019年9月	取組の カテゴリ	その他（SDGsの加速化）
----------------------------	--	--------	---------	-------------	---------------

1. 団体名	経営標準化機構株式会社	2. 連携先の団体	外務省、神奈川県、金融庁、日刊工業新聞社、東京都よろず支援拠点
--------	-------------	-----------	---------------------------------

3. 取組目的	一層のSDGs浸透のために国・自治体・中小企業等の全体最適化を推進	4. 関連するゴール	
---------	-----------------------------------	------------	---

**5. 取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）**

令和元年9月、以下スピーカー等との連携により中小企業がエンジンとなる国民的SDGs公開推進協議会を開催。一層のSDGs浸透のための地方創生SDGsを加速させる新たな連携可能性への認識が共有された。

＜第一部＞ 講演

- 「国民的SDGs」を目指して  
 スピーカー：経営革新等支援機関連合会  
 経営標準化機構株式会社 代表取締役 宮沢 悟
- グローバル社会を牽引する我が国のSDGs  
 スピーカー：外務省  
 国際協力局 地球規模課題総括課長 吉田 綾 様
- 自治体SDGsの取組み  
 スピーカー：神奈川県  
 政策局SDGs推進課 主査 清水 潮音 様
- 社会に貢献しているならSDGsを活用して発信した方がいい！！  
 スピーカー：日刊工業新聞社  
 編集局 第二産業部 記者（編集委員） 松木 喬 様

- ＜第二部＞ オープンディスカッション
- テーマ1 SDGs定着の課題とその解決
  - テーマ2 「国民的SDGs」のコンセプト
  - テーマ3 「国民的SDGs」推進体制



**取組のポイント（3つの視点）**

**地方創生SDGsの視点**

SDGsの動向を俯瞰しながら、最新情報の共有と優良事例をもととして、多くの取組みで向き合うこととなる課題に対して各地域らしさや戦略性・機能性を重視した「SDGsへの貢献」と「地域活性化」を両立するための新しいエコシステム形成が呼び掛けられた。

**ステークホルダーとの連携**

内閣府地方創生推進事務局のプラットフォームを活用して、SDGs推進をはかる外務省、地方創生SDGsのトップランナーである神奈川県、SDGメディア・コンパクトの創設メンバーの日刊工業新聞社からの協力を得て「国民的SDGs」推進に向けた公開推進協議会が開催された。

**モデル性・波及性**

「国民的SDGs」は、名称のとおり日本国民全体でSDGsが取り組まれることを目指しており、SDGs推進に必要な情報の提供や各地域での取組み企画、各プレイヤーとのコラボレーションを創出して、これらの取組みを広く発信することで全体の振興をはかることが目的となっている。

自由記述欄

- SDGsへの貢献すべきイメージに自信が持っていますか？
- そのSDGs取組みは継続できますか？

国民的SDGsでは  
それぞれの立場を尊重しながら

**経済的な発展**  
**SDGsの貢献**

を実現するための  
新しいエコシステム形成を提案

地域での取組みを検討中の方などの  
お問い合わせをお待ちしています。

**中小企業がエンジンとなる 国民的SDGs 公開推進協議会**

国民的SDGsが目指すこと 中小企業版SDGs経営    SDGsの理解促進    SDGs関連の政策動向    社会課題の共有    創造的エコシステム形成    関係機関との全体最適 など



一緒に掲げよう！

**毎月17日は国民的SDGsの日**